

◆ 【麻しんの発生件数の把握について】

今週の麻しん全数発生報告は2例です。5月25日から始まった市内全医療機関からの麻しん発生件数(成人麻しんを含む。)については、別紙「京都市麻しん全数発生報告」に掲載しています。

◆ 今週のコメント

- ・手足口病の定点当たり報告数は0.39で、過去5年平均値(0.64)を下回っているものの、本年度で最も多くなっています。夏に流行する感染症として、今後増加する可能性がありますのでご注意ください。
- ・百日咳の報告が1例(6ヶ月～11ヶ月)です。本年の累積報告数は20例と、過去7年間(平成12年～平成18年)の同時期(6～15例)と比較して最も多くなっています。
- ・バンコマイシン耐性腸球菌感染症の報告が1例あります。本年初めての報告で、耐性遺伝子はvanC型(血液から検出)です。平成11年4月に本感染症が全数報告対象となって以来、今回を含め8例(平成17年 3例, 平成18年 4例)の報告があります。

◆ 今週のトピックス:〈腸管出血性大腸菌感染症〉

- ・腸管出血性大腸菌感染症の報告が2例で、本年の累積報告数は13例となっています。詳細は、トピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・二類:結核 12例(肺結核 8例, その他 4例)(第16・17・20・21・22週追加分含む)
- ・三類:腸管出血性大腸菌感染症(O157 VT1VT2) 2例
- ・五類:急性脳炎(病原体不明) 1例
- ・五類:バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.29	176
	② 水痘	1.22	50
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.66	27
	④ 突発性発しん	0.44	18
	⑤ 手足口病	0.39	16
眼科	流行性角結膜炎	0.70	7

病原体情報

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)
A群ロタウイルス(3)	感染性胃腸炎(第21・23週)

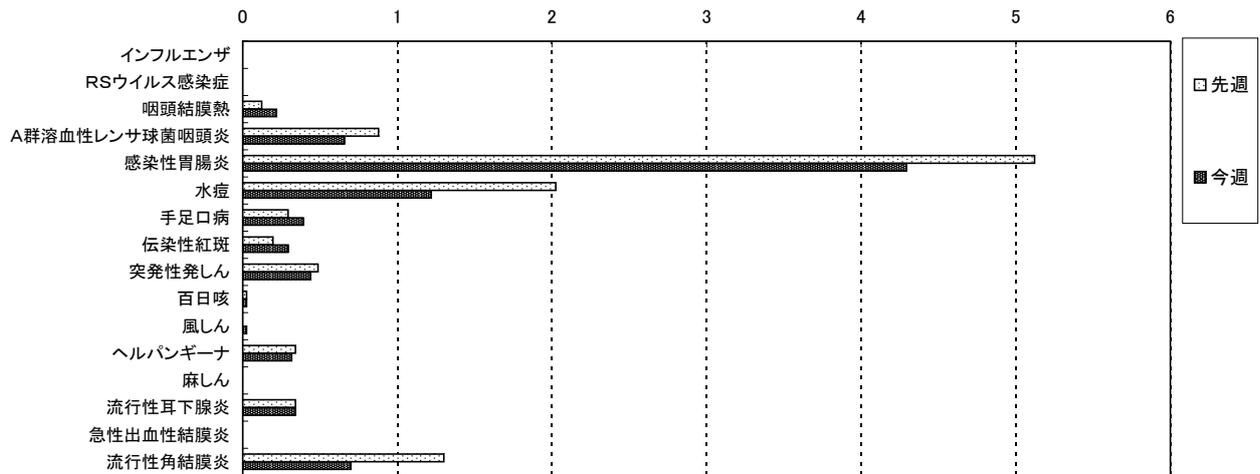
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈腸管出血性大腸菌感染症〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

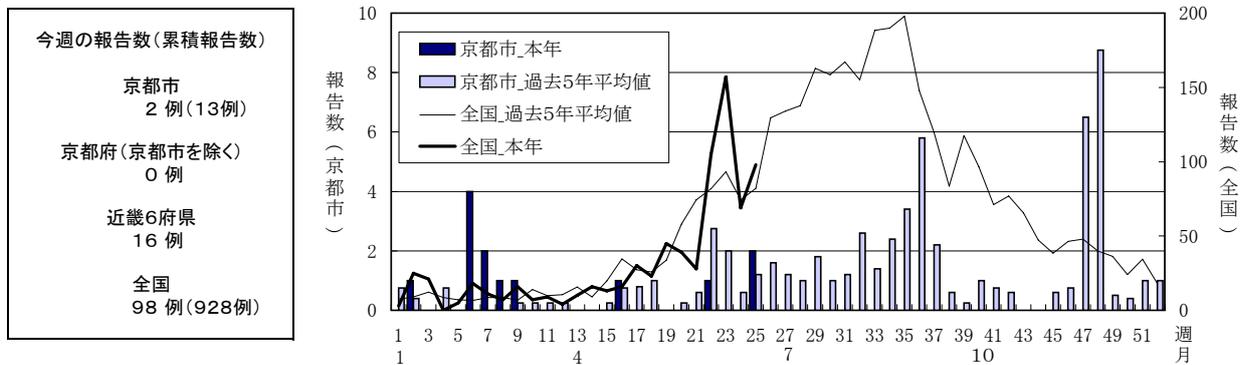
(注)京都市のデータは:平成19年7月2日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
病原体情報は病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第25週)と先週(第24週)の定点当たり報告数の比較

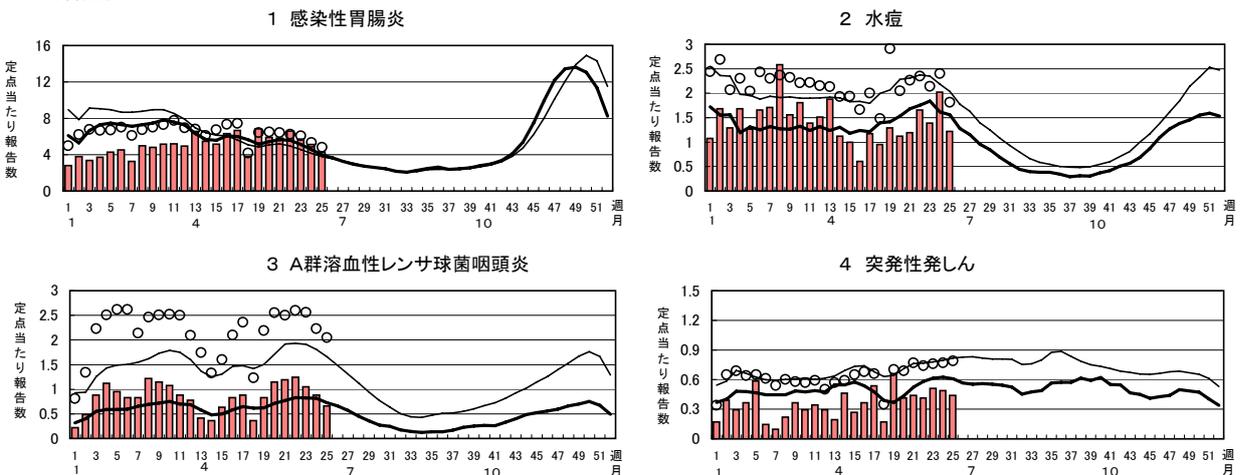


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

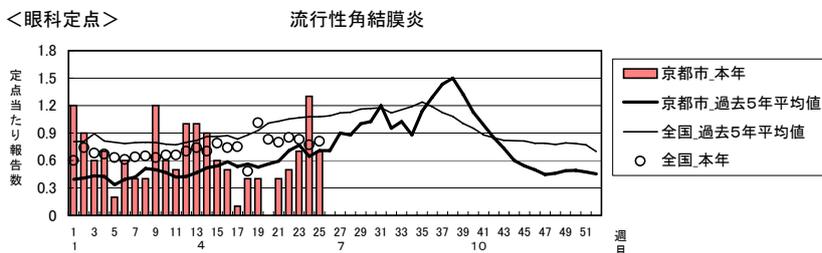


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



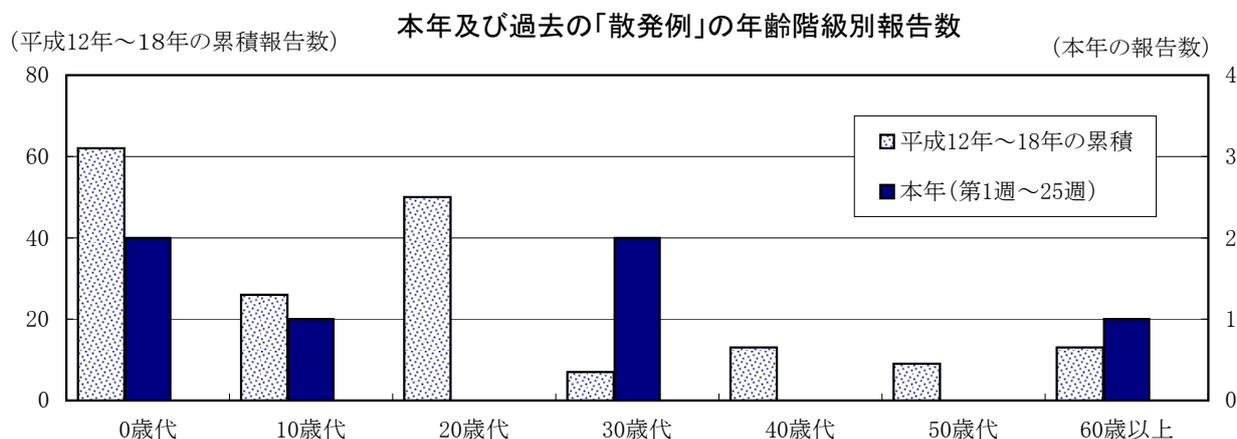
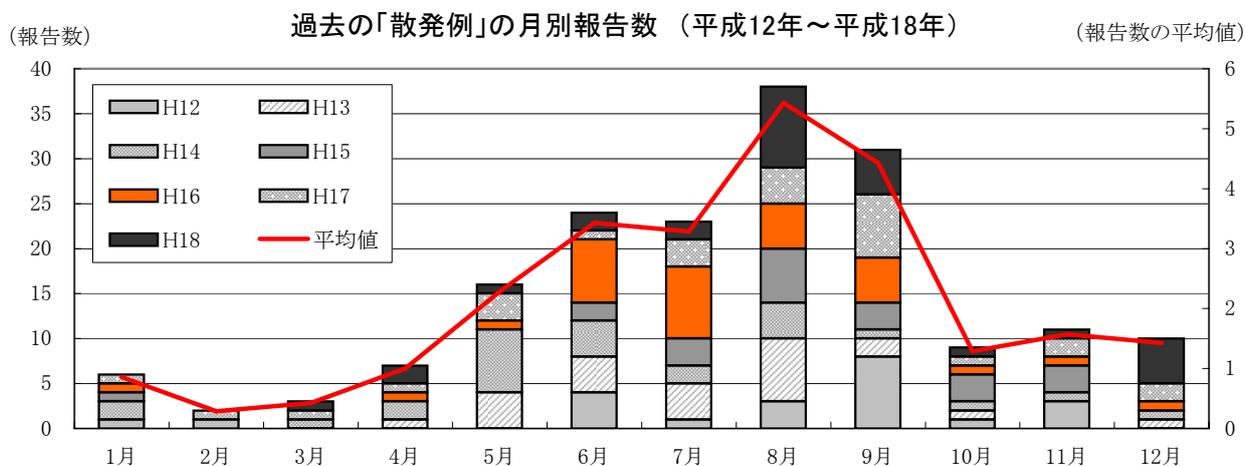
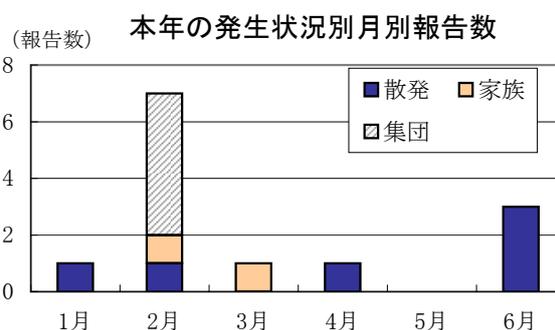
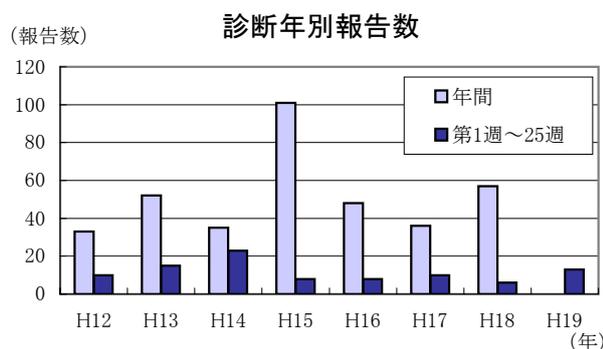
今週(第25週)のトピックス:〈腸管出血性大腸菌感染症〉

今週の報告数は2例(ともに散発例)です。本年の累積報告数は13例となっており、平成12年以降の累積報告数と比べると、平成14年(23例), 13年(15例)について多くなっています。

本年の発生状況別月別報告数をみると、6月は「散発例」が3例と最も多くなっています。そこで、過去(平成12年～18年)の報告数のうち、「散発例」のみの月別推移についてみると、8月が最も多く、6～9月にかけての夏期の報告が多くなっています。

さらに「散発例」を年代別にみると、本年及び過去ともに、各年代に報告がばらついており、本年は0歳代、30歳代が多く、過去では0歳代、20歳代の順に多くなっています。

今後、夏にむけて、散発例の増加の可能性や散発例から家族内感染例、集団発生例に広がる可能性も考えられますので、動向にご注意ください。



京都市麻しん全数発生報告

京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から7月1日までの報告を初診週別に集計しています。

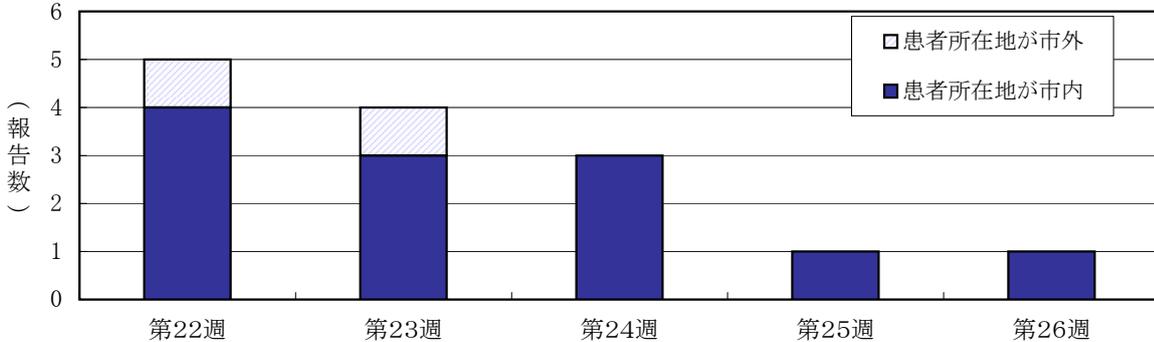
なお、定点からの報告はありませんでした。

1 推移

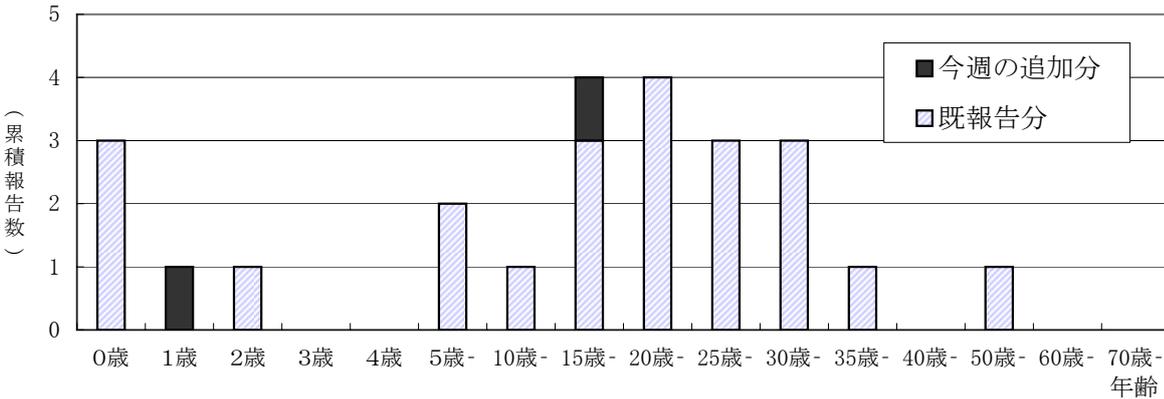
	初診週	第22週	第23週	第24週	第25週	第26週	累積報告数 (第17週以降)
今週の追加分		-	-	1	-	1	2
既報告分		5	4	2	1	-	22
合計		5	4	3	1	1	24

2 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (最新5週分)



3 年齢階級別



<参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41,成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータを、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月~11ヶ月	3歳	10~14歳

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第25週

疾病,保健所別報告数

平成19年6月18日～平成19年6月24日

データ入手日:平成19年7月2日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計	-	-	-	-	10	-	-	-	1	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	10	-	-	-	1	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	1	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	4	5	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	1	2	19	1	2	1	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	26	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	2	6	6	4	2	1	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	1	-	4	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	2	9	28	8	-	4	1	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	1	22	-	3	2	6	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	5	7	25	10	6	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	1	33	15	1	1	3	-	-	1	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	9	27	176	50	16	12	18	1	1	13	-	14	-	7	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計	-	-	-	-	2.50	-	-	-	0.25	0.25	-	0.25	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	2.50	-	-	-	0.25	0.25	-	0.25	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	0.33	-	0.67	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	1.00	1.25	0.50	-	-	0.25	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	0.33	0.67	6.33	0.33	0.67	0.33	-	-	-	0.33	-	0.67	-	1.00	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	13.00	0.50	-	0.50	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	0.50	1.50	1.50	1.00	0.50	0.25	-	-	1.00	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	0.50	-	2.00	-	-	0.50	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	0.67	3.00	9.33	2.67	-	1.33	0.33	-	-	1.67	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	0.20	4.40	-	0.60	0.40	1.20	-	-	0.20	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.71	1.00	3.57	1.43	0.86	0.14	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	0.25	8.25	3.75	0.25	0.25	0.75	-	-	0.25	-	1.00	-	2.00	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	0.22	0.66	4.29	1.22	0.39	0.29	0.44	0.02	0.02	0.32	-	0.34	-	0.70	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第25週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年6月18日～平成19年6月24日

データ入手日:平成19年7月2日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	9	-	2	2	2	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	27	-	-	2	1	6	3	3	2	2	2	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	176	2	16	27	27	16	12	12	9	9	5	7	18	2	14	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	50	2	4	10	5	12	9	5	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢1	16	-	1	7	2	2	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	12	-	-	-	1	1	3	1	1	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	18	-	7	9	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん	年齢3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	13	-	3	4	-	2	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	14	-	-	-	2	3	2	1	1	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	1
細菌性髄膜炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.22	-	0.05	0.05	0.05	-	0.02	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	0.66	-	-	0.05	0.02	0.15	0.07	0.07	0.05	0.05	0.05	0.05	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	4.29	0.05	0.39	0.66	0.66	0.39	0.29	0.29	0.22	0.22	0.12	0.17	0.44	0.05	0.34	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	1.22	0.05	0.10	0.24	0.12	0.29	0.22	0.12	0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢1	0.39	-	0.02	0.17	0.05	0.05	0.02	-	0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.29	-	-	-	0.02	0.02	0.07	0.02	0.02	0.05	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.44	-	0.17	0.22	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん	年齢3	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.32	-	0.07	0.10	-	0.05	0.02	-	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.34	-	-	-	0.05	0.07	0.05	0.02	0.02	-	0.02	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	0.10	0.30	-	-	-	0.10
細菌性髄膜炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第25週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年7月2日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	3	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	6	4	5	7	5	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	47	49	51	43	36	27
感染性胃腸炎	241	239	270	235	210	176
水痘	46	49	68	57	83	50
手足口病	10	5	9	11	12	16
伝染性紅斑	12	6	5	11	8	12
突発性発しん	17	18	17	21	20	18
百日咳	2	-	1	-	1	1
風しん	1	-	-	-	-	1
ヘルパンギーナ	8	7	11	7	14	13
麻しん (※)	1	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	10	13	21	12	14	14
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	4	5	7	13	7
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	404	394	463	411	416	344

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	0.04	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	0.15	0.10	0.12	0.17	0.12	0.22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.15	1.20	1.24	1.05	0.88	0.66
感染性胃腸炎	5.88	5.83	6.59	5.73	5.12	4.29
水痘	1.12	1.20	1.66	1.39	2.02	1.22
手足口病	0.24	0.12	0.22	0.27	0.29	0.39
伝染性紅斑	0.29	0.15	0.12	0.27	0.20	0.29
突発性発しん	0.41	0.44	0.41	0.51	0.49	0.44
百日咳	0.05	-	0.02	-	0.02	0.02
風しん	0.02	-	-	-	-	0.02
ヘルパンギーナ	0.20	0.17	0.27	0.17	0.34	0.32
麻しん (※)	0.02	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	0.24	0.32	0.51	0.29	0.34	0.34
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	0.40	0.50	0.70	1.30	0.70
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-
合計	9.82	9.91	11.67	10.55	11.13	8.92

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。